

1 事業概要

事務事業名		エコツーリズム推進事業		課名	観光課	事業No.	214
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H16	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		2	飯田市への人の流れをつくる			
	分野別計画			飯田市観光振興ビジョン			
			地域経済活性化プログラム2017				
法令・例規等							
事業目的		対象	体験型観光を受け入れる農家や団体・個人				
		意図	安全・安心で、質の高い受入れを行う				

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	(株)南信州観光公社と連携し、体験教育旅行、訪日外国人旅行者に、農家民泊をはじめとする飯田を楽しむ体験プログラムを提供しつつ、受入体制づくりを進めました。 農家民泊受入農家等のインバウンド観光も含めた研修会等の開催と支援に取り組みました。		体験型観光推進事業費				1,072	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	農家民泊の受入れ農家の数		戸	127	125			
29年度 決算 (千円)	予算額		1,073	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		1,072	(そ) ふるさと寄附金				
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	500					
一般財源		572						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	13	13	1,073	1,072	体験型観光推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・体験教育旅行等受入の拡充、インバウンド観光における外国人個人旅行者の受入を進めるため、農家民泊受入農家数を維持し、質の高い受入体制を保持していく必要があります。
上記の課題解決のための有効策	・受入農家研修会の実施、簡易宿所資格取得を継続し、機能強化した(株)南信州観光公社との連携を強めた取り組みを進めていく必要があります。
次年度に向けての取り組み	・機能強化した(株)南信州観光公社との連携から、当地域への受入拡充、農家民泊受入農家数の維持に取り組みます。